

## 御嶽山防災シェルター設置工事計画

下呂市

## 〇目的

平成 26 年の御嶽山噴火災害を受け、下呂市内山小屋には噴石対策が施してあるものの、山小屋が閉まっていた場合や、噴火口が岐阜県側に近い場所、あるいは岐阜県側で噴火した場合などを想定し、素早く逃げ込める避難施設(防災シェルター)を設置する。

また、冬山対策として五の池小屋に付随する避難小屋の屋根に関してもあわせてアラミド繊維を施工し、噴火時に避難できるようにする。

## 〇整備計画

- ・令和 6 年度
  - ①五の池小屋付近に防災シェルター1 基設置工事
  - ②五の池小屋避難小屋等の屋根にアラミド繊維を施工
- ・令和 7 年度
  - ①二の池ヒュッテ付近もしくは賽の河原に防災シェルター1 基設置工事
- ・詳細な場所やシェルター概要にあつては、来年度調査決定予定



地図は、御嶽山火山防災マップ(岐阜県発行)より引用  
 ※設置施設等は R4.1 時点の状況